

雇 用 勘 定

育児休業給付資金増減実績表

区 分	金 額 (円)	区 分	金 額 (円)
前 年 度 末 現 在 額	268,467,928,724	(払 出)	
(受 入)		前 年 度 歳 入 不 足 額 払 出	0
前 年 度 剰 余 金 受 入	40,525,920,959	歳 入 繰 入	0
歳 出 受 入	16,943,076,000	計	0
計	57,468,996,959	本 年 度 末 現 在 額	325,936,925,683

- (注) 1 本年度決算の結果、翌年度において育児休業給付資金に組み入れるべき額が 23,262,451,505 円ある。
- 2 労働保険特別会計雇用勘定においては、法第 103 条の 2 第 1 項から第 3 項の規定により、予算で定めるところによる繰入金及び育児休業給付に係る剰余金のうち育児休業給付費に充てるために必要な組入金をもって充てる育児休業給付資金を置くこととしており、その財源は、被保険者及び事業主が負担した保険料の一部であることから、中期的に安定して育児休業給付を行うために必要な金額を勘案して、徴収勘定から繰り入れられた労働保険料の一部を育児休業給付資金に受け入れることとしている。